

平成 18 年 9 月 11 日

厚生労働省労働基準局長 殿

千葉県野田市上三ヶ尾259  
日工セック 株式会社  
代表取締役 梅村 盛視

鋼管足場用の部材及び附属金具の規格第 9 条の規定に基づく  
適用除外の申請について

鋼管足場用の部材及び附属金具の規格(昭和 56 年 12 月 25 日労働省告示第 103 号)第 9 条の規定に基づく適用除外を下記のとおり申請致します。

記

1. 申請品目

H型拡幅わく                    AF85109FM・AF6185FM  
   AF8561FM・AF10985FM

2. 適用除外条文

第 1 章 第 1 節 建わく 第 2 条 第 1 項 第 6 号

3. 規定と異なる部分

筋かいピンの取付間隔が610mmの形状となっているため、規定で定める筋かいピンの取付間隔1200mm以上1300mm以下と異なる形状である。

4. 申請理由

横架材の位置が脚柱の上部にない形状の当足場を使用することにより、足場の最上層に作業床を取付ける前に、一層下の作業床上から手すりを設置することができ、常に手すりが設置された状態で足場の組立、解体作業が可能である。また、本申請品は、上記機能を損なう事なく枠幅を変えることができ、安全性向上につながる足場である。

5. その他の規格保持について

(1) 強度等の値について

本規格第4条及び第7条に定める強度等について、社団法人仮設工業会において行った試験の結果は表・1～4のとおりであり、これらの規定に適合するものである。

また、5層1スパン実大試験の結果は、別紙2のとおりであること。

表-1

型式	AF85109FM					
供試体No.	1	2	3	4	5	構造規格
第4条の試験 (kN)	65.0以上	62.8	65.0以上	65.0以上	65.0以上	53.0以上
第7条の試験 (kN)	11.5	10.8	11.3	12.0以上	11.5	5.88以上

(試験実施年月日 平成18年4月28日)

表-2

型式	AF6185FM					
供試体No.	1	2	3	4	5	構造規格
第4条の試験 (kN)	65.0以上	64.9	65.0以上	65.0以上	65.0以上	53.0以上
第7条の試験 (kN)	9.02	10.5	10.5	11.2	10.0	5.88以上

(試験実施年月日 平成18年4月28日)

表-3

型式	AF8561FM					
供試体No.	1	2	3	4	5	構造規格
第4条の試験 (kN)	65.0以上	64.6	60.9	65.0以上	65.0以上	53.0以上
第7条の試験 (kN)	11.0	11.3	10.4	11.9	11.2	5.88以上

(試験実施年月日 平成18年4月28日)

表-4

型式	AF10985FM					
供試体No.	1	2	3	4	5	構造規格
第4条の試験 (kN)	65.0以上	65.0以上	65.0以上	65.0以上	65.0以上	53.0以上
第7条の試験 (kN)	10.9	11.8	11.2	11.8	10.6	5.88以上

(試験実施年月日 平成18年4月28日)

(2) 材質及び構造について

次の表-5、に示すとおり、本規格第1条及び第2条(第1項第6号を除く)の規定に適合するものである。

表-5

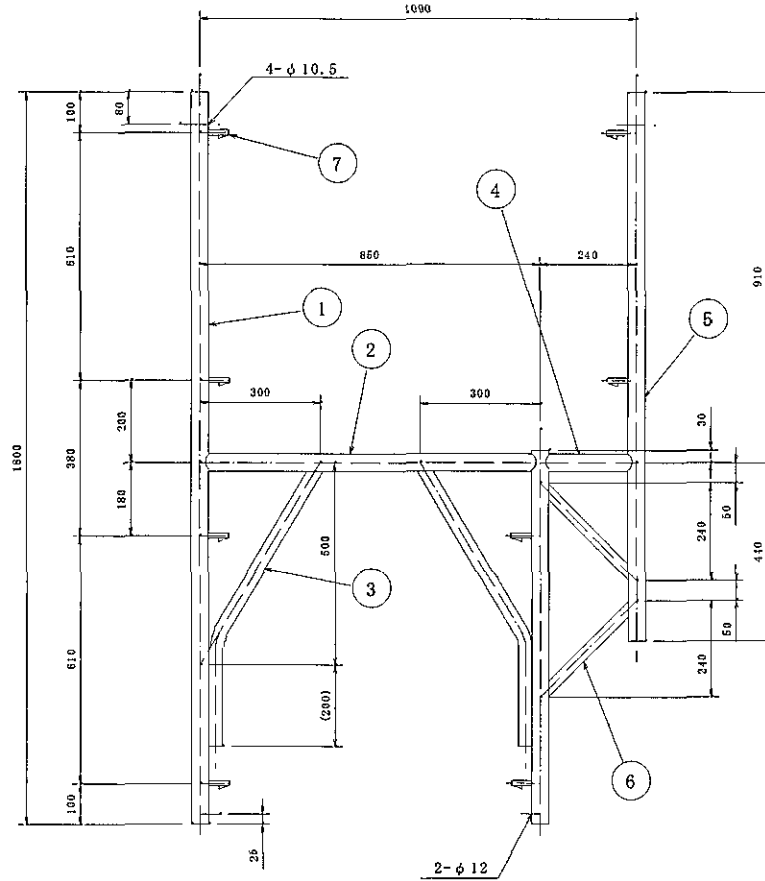
項目		AF85109FM	AF6185FM	AF8561FM	AF10985FM	構造規格
脚柱及び横架材		STK500	STK500	STK500	STK500	STK500
補剛材		STK400	STK400	STK400	STK400	STK400
交さ筋かいピン		SS400	SS400	SS400	SS400	SS400
幅	上端	1090 $\pm 2$	850 $\pm 2$	610 $\pm 2$	850 $\pm 2$	(拡幅) 600~1250 (狭幅) 下端幅の60%以上
	下端	850 $\pm 2$	610 $\pm 2$	850 $\pm 2$	1090 $\pm 2$	(拡幅) 上端幅の60%以上 (狭幅) 600~1250
高さ		1800 $\begin{smallmatrix} +0 \\ -1 \end{smallmatrix}$	1800 $\begin{smallmatrix} +0 \\ -1 \end{smallmatrix}$	1800 $\begin{smallmatrix} +0 \\ -1 \end{smallmatrix}$	1800 $\begin{smallmatrix} +0 \\ -1 \end{smallmatrix}$	1800以下
脚柱	外径	42.7 $\pm 0.25$	42.7 $\pm 0.25$	42.7 $\pm 0.25$	42.7 $\pm 0.25$	42.4以上
	肉厚	2.4 $\begin{smallmatrix} +0.3 \\ -0.2 \end{smallmatrix}$	2.4 $\begin{smallmatrix} +0.3 \\ -0.2 \end{smallmatrix}$	2.4 $\begin{smallmatrix} +0.3 \\ -0.2 \end{smallmatrix}$	2.4 $\begin{smallmatrix} +0.3 \\ -0.2 \end{smallmatrix}$	2.2以上
横架材	外径	42.7 $\pm 0.25$	42.7 $\pm 0.25$	42.7 $\pm 0.25$	42.7 $\pm 0.25$	42.4以上
	肉厚	2.4 $\begin{smallmatrix} +0.3 \\ -0.2 \end{smallmatrix}$	2.4 $\begin{smallmatrix} +0.3 \\ -0.2 \end{smallmatrix}$	2.4 $\begin{smallmatrix} +0.3 \\ -0.2 \end{smallmatrix}$	2.4 $\begin{smallmatrix} +0.3 \\ -0.2 \end{smallmatrix}$	2.2以上
支持材	外径	42.7 $\pm 0.25$	42.7 $\pm 0.25$	42.7 $\pm 0.25$	42.7 $\pm 0.25$	42.4以上
	肉厚	2.4 $\begin{smallmatrix} +0.3 \\ -0.2 \end{smallmatrix}$	2.4 $\begin{smallmatrix} +0.3 \\ -0.2 \end{smallmatrix}$	2.4 $\begin{smallmatrix} +0.3 \\ -0.2 \end{smallmatrix}$	2.4 $\begin{smallmatrix} +0.3 \\ -0.2 \end{smallmatrix}$	2.2以上
補剛材	外径	27.2 $\pm 0.25$	27.2 $\pm 0.25$	27.2 $\pm 0.25$	27.2 $\pm 0.25$	26.9以上
	肉厚	1.9 $\begin{smallmatrix} +0.3 \\ -0.2 \end{smallmatrix}$	1.9 $\begin{smallmatrix} +0.3 \\ -0.2 \end{smallmatrix}$	1.9 $\begin{smallmatrix} +0.3 \\ -0.2 \end{smallmatrix}$	1.9 $\begin{smallmatrix} +0.3 \\ -0.2 \end{smallmatrix}$	1.7以上
筋かいピンの直径		13.0 $\begin{smallmatrix} +0.25 \\ -0 \end{smallmatrix}$	13.0 $\begin{smallmatrix} +0.25 \\ -0 \end{smallmatrix}$	13.0 $\begin{smallmatrix} +0.25 \\ -0 \end{smallmatrix}$	13.0 $\begin{smallmatrix} +0.25 \\ -0 \end{smallmatrix}$	13.0以上
筋かいピンの取付間隔		610 (適用除外申請項目)	610 (適用除外申請項目)	610 (適用除外申請項目)	610 (適用除外申請項目)	1200~1300
脚柱ジョイントの抜け止め機能		有	有	有	有	有

6. 規格第2条の規格と異なる部分に関する検討

規格第2条第1項第6号では、交さ筋かいピンの鉛直方向の取付間隔が1200mm以上1300mm以下である事と定めているのに対し、本品は交さ筋かいピンの取付間隔が610mmであり、規定の取付間隔と異なる形状である。

筋かいピンの取付間隔を610mmとした、本申請品の強度は、前述「強度等の値について」のとおりであり、規定で定める間隔に筋かいピンを取付けたものと、同等以上の強度等を有すると考えられる。

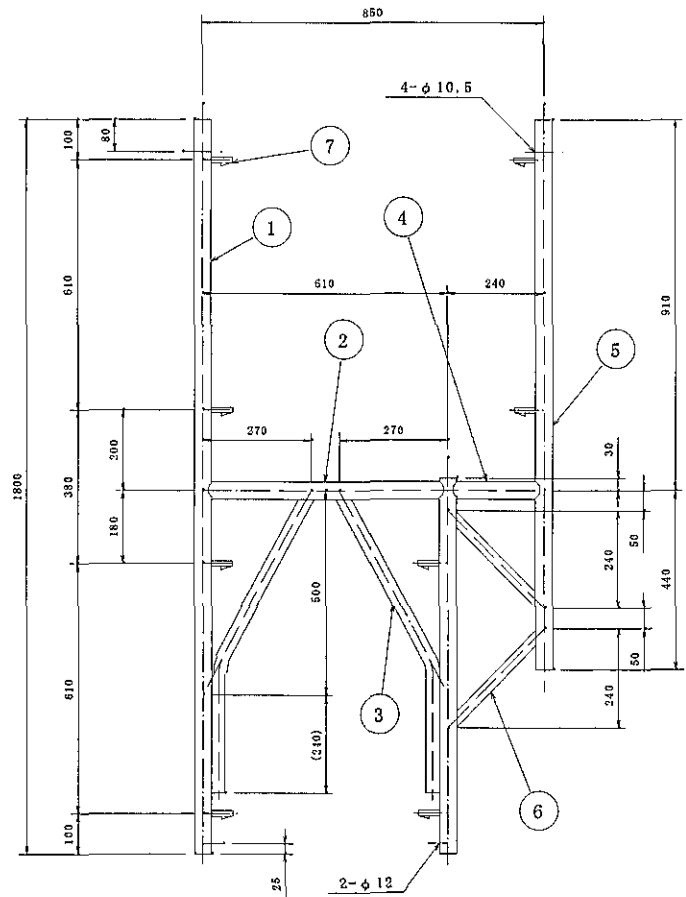
NIKKO



7	グラビティロック	8	SS400	φ13中ピラステンレス
6	斜め材	2	STK400	φ27.2×t1.9
5	垂直材	1	STK500	φ42.7×t2.4
4	水平材	1	STK500	φ42.7×t2.4
3	補剛材	2	STK400	φ34×t1.9
2	横架材	1	STK500	φ42.7×t2.4
1	脚柱	2	STK500	φ42.7×t2.4
品名 NO.	部品名称 NAME OF PART	数量 QUANTITY	材質 MATERIAL	備考 REMARK
図名 TITLE	H型建枠製品図	納入先 CUSTOMER		
承認 APPROVED BY	藤田	製図日 DATE	2005.10.17	
検図 CHECKED BY	藤田	名称 NAME	H型拡幅わく	
設計 DESIGNED BY	内藤		製図 DRAWN BY	AF85109FM
尺度 SCALE	1/10	図番 FIG. NO.	AF85109FM	
日工セック株式会社 NIKKOSEC CO., LTD				

(別添1)

NIKKO

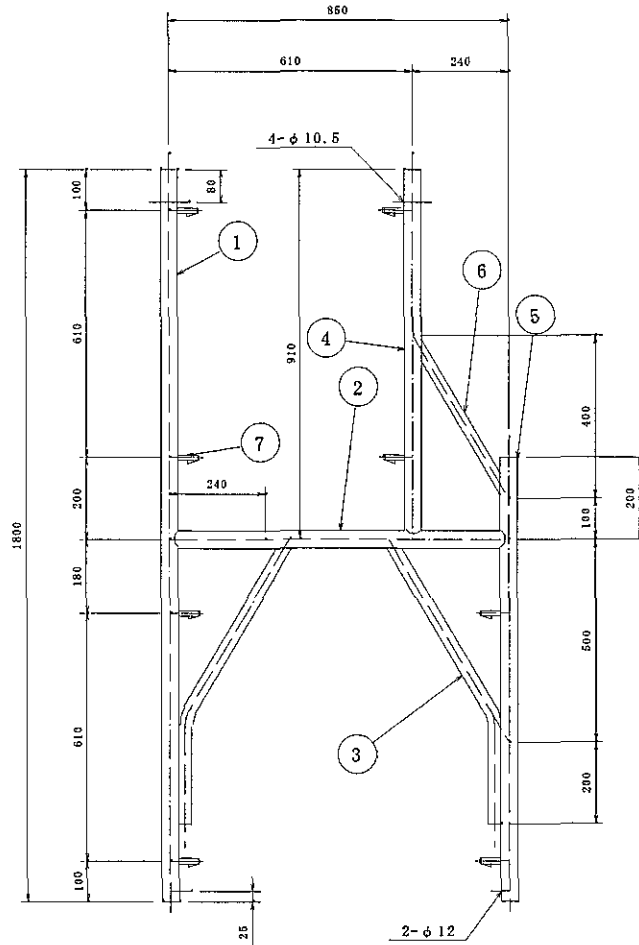


7	グラビティロック	8	SS400	φ13中ピラストレンレス
6	斜め材	2	STK400	φ27.2×t1.9
5	垂直材	1	STK500	φ42.7×t2.4
4	水平材	1	STK500	φ42.7×t2.4
3	補剛材	2	STK400	φ34×t1.9
2	横架材	1	STK500	φ42.7×t2.4
1	脚柱	2	STK500	φ42.7×t2.4
品名 N.O.	部品名称 NAME OF PART	数量 QUANTITY	材質 MATERIAL	備考 REMARK
図名 TITLE	H型建枠製品図		納入先 CUSTOMER	
承認 APPROVED BY	藤田	製図日 DATE	2005, 10, 17	
検図 CHECKED BY	藤田	名称 REVISION NAME	H型拡張わく	
取用 DEVELOPED BY	内藤		AF6185FM	
製図 DRAWN BY	内藤	図番 Dwg NO.	AF6185FM	
尺度 SCALE	1/10			

日工セック株式会社 NIKKOSEC CO., LTD

(別添2)

NIKKO

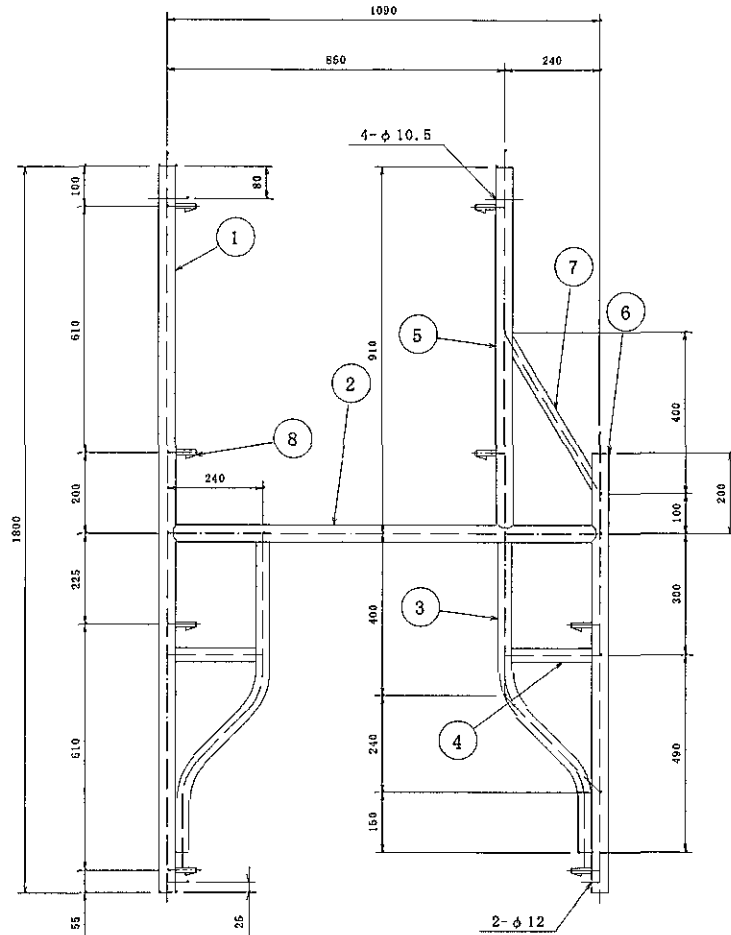


7	グラビティロック	8	SS400	φ13中ピラステンレス
6	斜め材	1	STK400	φ27.2×t1.9
5	垂直材	1	STK500	φ42.7×t2.4
4	垂直材	1	STK500	φ42.7×t2.4
3	補剛材	2	STK400	φ34×t1.9
2	横架材	1	STK500	φ42.7×t2.4
1	脚柱	1	STK500	φ42.7×t2.4
品名 NO.	部品名称 NAME OF PART	数量 QUANTITY	材質 MATERIAL	備考 REMARK
図名 TITLE	H型建柱製品図	納入先 CUSTOMER		
承認 APPROVED BY	藤田	製図日 DATE	2005, 10, 17	
検図 CHECKED BY	藤田	名称 NAME	H型狭幅わく	
設計 DESIGNED BY	内藤		AF8561FM	
製図 DRAWN BY	内藤	製図名 DRAWING NAME	AF8561FM	
尺度 SCALE	1/10	図番 DWG NO	AF8561FM	

日工セック株式会社 NIKKOSEC CO., LTD

(別添 3)

NIKKO



8	グラビティロック	8	SS400	φ 13中ピラステンレス
7	斜め材	1	STK400	φ 27.2 × t1.9
6	垂直材	1	STK500	φ 42.7 × t2.4
5	垂直材	1	STK500	φ 42.7 × t2.4
4	補剛材	2	STK400	φ 34 × t1.9
3	補剛材	2	STK400	φ 34 × t1.9
2	横架材	1	STK500	φ 42.7 × t2.4
1	脚柱	1	STK500	φ 42.7 × t2.4
品名 NO	部品名称 NAME OF PART	数量 QUANTITY	材質 MATERIAL	備考 REMARK
図名 TITLE	H型建枠製品図		納入先 CUSTOMER	
承認 APPROVED BY	藤田	製図日 DATE	2005, 10, 17	
検図 CHECKED BY	藤田	名称	H型狭幅わく	
設計 DESIGNED BY	内藤		製図番 DRAWING NAME	AF10985FM
製図 DRAWN BY	内藤	図番 Dwg. NO.		AF10985FM
尺度 SCALE	1/10			
日工セック株式会社 NIKKOSEC CO., LTD				

(別添 4)

(別添 5)

5層1スパン実大試験(それぞれ同一形状の2品目中、単品性能の劣る方で試験実施)

[試験方法]

本申請品を最上段にして5層1スパンの枠組足場を組み、その脚柱の上下端には高さ200mmとしたジャッキ型ベース金具を取付け、圧縮荷重をかける。

なお、各層ごとにわく幅いっぱいの床付き布わくと前踏側には交さ筋かいを取付ける。又、4層目、5層目には壁つなぎも取付ける。

[拡幅わく試験結果]

型 式	AF85109FM							
	水平変位 (mm)							
	わく面方向の変位				わく面に対して直角方向の変位			
スケールNo.	1	2	3	4	6	7	8	9
荷重 0 kN	0	0	0	0	0	0	0	0
10	-1	-1	0	1	0	-2	3	0
20	-1	-1	0	3	0	-2	-1	-2
30	-1	-1	0	4	-1	-2	-1	-2
40	-1	-1	0	6	1	0	-1	-1
50	-1	-1	0	7	4	3	-2	-1
60	-1	-1	0	8	0	2	9	0
70	-2	-1	0	10	-4	12	13	6
80	-1	-1	-1	12	-3	14	18	10
90	-1	0	0	16	5	16	23	12
100	-1	0	0	18	5	22	26	18
110	-1	0	-1	20	5	25	28	10
120	-1	0	-1	22	5	29	33	6
130	-1	1	-1	25	5	32	35	-9
137	-1	1	0	26	5	24	68	-36
最大荷重 [kN]	137							

(試験実施年月日 平成 18 年 7 月 20 日)

試験実施者 社団法人 仮設工業会

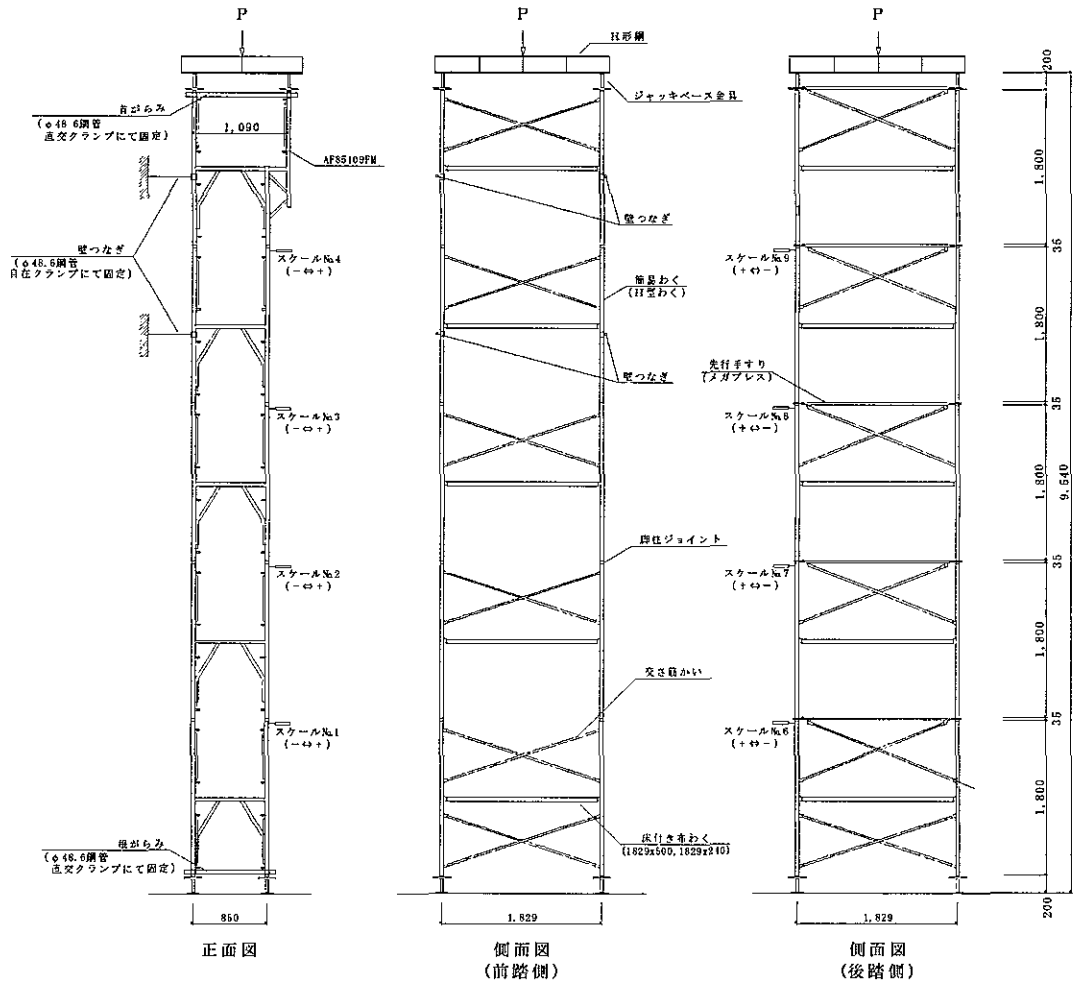
型 式	AF8561FM							
	水平変位 (mm)							
	わく面方向の変位				わく面に対して直角方向の変位			
スケールNo.	1	2	3	4	5	6	7	8
荷重 0 kN	0	0	0	0	0	0	0	0
10	0	-1	0	-2	1	0	1	0
20	-1	-2	0	-3	0	0	0	0
30	-1	-2	0	-4	0	0	0	-1
40	-1	-3	0	-6	0	1	0	-1
50	-1	-3	0	-8	-1	2	0	-2
60	-1	-4	0	-10	-1	3	1	-2
70	-2	-4	0	-12	1	8	6	0
80	-2	-5	0	-14	1	10	7	0
90	-2	-5	0	-16	1	13	9	1
100	-2	-5	0	-18	2	16	12	3
110	-2	-5	0	-21	2	21	16	5
120	-2	-5	1	-23	3	33	18	7
127	-5	-9	-1	-29	3	83	27	22
最大荷重 [kN]	127							

(試験実施年月日 平成 18 年 7 月 20 日)

試験実施者 社団法人 仮設工業会



[試験方法図]  
(AF85109FM)



[試験方法図]  
(AF8561FM)

